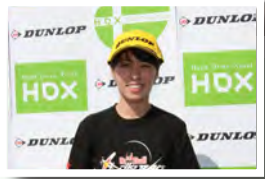


2015文部科学大臣杯 JAPAN KART CUP
with HDX シリーズ第5戦
開催コース/SUGO国際レーシングコース (宮城県)
主催/日本スーパーカート協会
開催日/9月22日 天候/晴れ
路面状況/ドライ



文部科学大臣杯 JAPAN KART CUP with HDX シリーズ第5戦



ドライのSUGOは今回が初めてという準 with J.M.P.の橋本隼が35周をラップして総合優勝



橋本に続いてOPENクラス2位、総合4位に入ったのがVoric with J.M.P.の横堀紀之



ミッションクラスでは最後に大逆転を見せたSEIA with J.M.P.の生方靖亜が勝利。SUGOを走るのは今回が初めてだった



KTクラスの紅一点、那未 with J.M.P.佐藤那未。初めてのSUGOだが自分なりにラインを見だして攻略できたという

障害者と健常者が分け隔てなく、カートレースを楽しめるHDXシリーズも第5戦目に突入。開催コースは2012年以来、3年振りとなる宮城県・SUGO国際レーシングコースだ。

シルバーウィーク全般にわたり好天が続いたが、この日も例に漏れずで素晴らしい秋空が広がる絶好のレース日和となる。

レースはタイムスケジュール通り10時55分にスタートが切られ、たっぶり60分にわたって繰り広げられた。

展開的にはJKカップに参戦するWR250組が主体になるかと思いきや、19歳の若手ドライバー隼 with J.M.P.の橋本隼が奮闘する。さすがにストレートでは敵わないものの、タイヤに余力があったことでコーナリングを頑張る、WRのスリップ圏内を維持していった。

勝敗の決め手となったのは3回目のピットイン。ここで思いの外、給油が早く行えたことから大きなアドバンテージを得ると、そのリードを大事に守って見事、ファーストチェッカー、格上クラスを抑えての総合トップに輝いた。

JAPAN KART



DUNLOP

SUPER KART

FUJI SPEEDWAY

TSUKUBA CIRCUIT

スポーツランドSUGO